

ごあいさつ



浜松市長

鈴木 康友

「第 61 回全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル・テニス）」が、ここ浜松市におきまして開催されますことをお慶び申し上げます。県内外から参加の選手並びに関係の皆様、ようこそ浜松へお越しくださいました。心から歓迎申し上げます。

スポーツの中でも人気があるテニスは、浜松市内各所のテニスコートに毎日多くの利用者が親しまれております。

このような中、日々職場をともにする選手達の実業団一般大会の団体戦の頂点を目指し、ここ浜松の地で熱い戦いを繰り広げていただくことは、市民のスポーツ振興に繋がる、大変意義深いものであると考えております。

選手の皆様には、スポーツマンシップの下、日々の鍛練の成果を遺憾なく発揮され、優勝を目指して全力で試合に挑んでいただきたいと思います。さらに、この大会を通して、技術の向上はもとより多くの仲間との交流を深めることで、心に残る思い出づくりとともに友情の輪が広がることを願っています。

さて、本市は、海、山、湖、川と風光明媚な自然に恵まれ、年間を通して温暖で快適に過ごすことができます。さらに、これら恵まれた環境のおかげで、海の幸、山の幸、大地の幸と多彩な食材の宝庫となっています。大会の前後には、ぜひ、癒しの景観や選りすぐりの食を満喫してください。

結びとして、本大会の開催に多大のご尽力をいただきました公益社団法人日本テニス協会を始め関係の皆様方に深く感謝申し上げますとともに、大会のご成功とテニススポーツの益々のご隆盛を祈念申し上げ、歓迎の挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ



公益財団法人 日本テニス協会
実業団委員会委員長

矢澤 猛

コロナ禍は第 7 波に突入し、まだまだ依然として厳しい環境下ではありますが、今年は東海テニス協会の実業団委員であります山崎委員のご尽力によって、第 61 回全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル）を静岡県浜松市にて開催出来る事を嬉しく思います。

全国から厳しい予選を勝ち抜いてこられた男子 32 チーム、女子 24 チームの皆さん、全国大会出場おめでとうございます。特に昨年は 8 チームに減ってしまった女子チーム数が通常の 24 チームに復帰できた事は各チームの熱意と所属会社様の良きご理解のお蔭と思います。

昨年に引き続きコロナ禍での運営となり、更に酷暑の中での運営となるかと思いますので、感染並びに熱中症には十分に注意されて、日本一目指して頑張ってくださいと思います。また試合以外の時間では、感染対策をしっかりと守って全国からお集まりいただいた他チームの方々との親睦、交流を深め、浜松市での滞在を思う存分楽しんでいただき、沢山の思い出話をそれぞれの会社や地元の方々に持ち帰っていただければと思います。

後になりましたが、テニス関係者の中にも感染された方がいらっしゃるとお聞きしております。罹患された方々、また大変なご苦勞をされたご家族の方々に謹んでお見舞い申し上げます。

最後になりますが、後援頂いております朝日新聞社様、浜松市様、主管頂いております東海テニス協会様、協力頂いております静岡県テニス協会様、浜松市テニス協会様、協賛頂いております株式会社ダンロップスポーツマーケティング様、ラビットトラベル株式会社様はじめ、ご支援を頂いております関係各位にお礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。